



街頭演説での野崎市議



ボイスアクション in 燕三条



完熟堆肥化センターの堆肥

3月
定例会

のざき正志・定例会一般質問より

質問

食品ロス対策について、全国で 642 万トンが食品ロスである。三条市の現状はどうか。

答弁

全容については、把握しきれていない。他地域の取組み状況を参考にしたい。まずは、食品ロス削減の効果的な市民等へ意識啓発を図って行きたいと考える。

質問

完熟堆肥化センターの活用や堆肥の搬入量はどうか。

答弁

平成 25 年度では、262 トン、26 年度は 501 トンの搬入状況である。生ごみを活用した堆肥づくりを通して、地域における安全安心な農作物の地産地消を推進している。

質問

地震時、自動で電気を遮断する感震ブレーカーの普及啓発を推進してはどうか。

答弁

地震時の出火防止は、事業所及び自治会等で各種訓練や講習会等で、第一に身を守る。避難時に器具類のスイッチを切る。安全確認を行う。感震ブレーカーの普及は、県の動向を注視し、その活用を含め検討する。

質問

防災拠点に公衆無線 LAN (Wi-Fi) 整備拡充はどうか。

答弁

効果的な通信手段であると考えられる。災害時において通信が制限される中、有効である。整備をする方向である利用者のニーズ、施設の利用状況を勘案し、方向感に沿って検討する。

小さい声を、聴く力。公明党の新たな挑戦です。!

「軽減税率」公明党の公約が実現します。痛税感をやわらげる。

「携帯料金」春にも引き下げへ。新料金プラン。

「高額療養費」制度を拡充。4060 万人が負担軽減の対象。

「皆様からの声をカタチに変えて行きます。」皆様よりの声にしっかり対応してまいります。

気軽にご相談を下さい。三条市議会議員 のざき正志 携帯080-9804-9371

ホームページはこちら <http://www.komei.or.jp/km/sanjo-nozaki-masashi/>